キャラクター名: 因幡　野兎（イナバ　ノト）

プレイヤー名:

シンドローム	ハヌマーン エンジェルハィロゥ	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	先生
オプショナル		年齢	？？？	性別	女
覚醒	忘却	衝動	恐怖	初期侵食率	34 %
出自	孤独な魂	経験	喪失	邂逅	主人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	1	0	0			1
感覚	4	0	0			4
精神	2	1	0			3
社会	1	0	0			1

HP	25
行動値	11
(非装備時)	11
戦闘移動	16
全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	11		交渉	1	
回避			知覚	11		意志	1		調達	12	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	4	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
情報収集チーム(兎)	
自動巡回ソフト(電脳兎)	
使用人（兎）	
コネ：手配師（兎）	
携帯電話（スマホ）	
私服・ペンダント	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
須川涼華	P　好意	N　不安		
氷堂辰巳	P　信頼	N 敵愾心		
オンリーユー対象(天城冬真)	P　慕情	N　嫉妬		
須川涼華	P 親近感	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
オンリーユー枠	P	N		

最大財産P: 26	残り財産P： 18

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：	衝動判定+[LV]個　人型になれる							
オリジン：アニマル	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：	シーン中、素手の攻撃力+[LV*2]							
サイレンの魔女	5	5	メジャー	視界	シーン（選択）	RC	-	
効果：	攻撃+[LV*3]　装甲無視							
ベーシックリサーチ	5	2	メジャー	-	-	情報：	-	
効果：	情報のダイスを+[LV+1]							
神の眼	1	1	リアクション	至近	自身	知覚	-	
効果：	ドッジを知覚で行う							
リフレックス	2	2	リアクション	至近	自身	シンドローム	-	
効果：	ドッジのC値-LV							
天使の外套	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	外見を変えれる。見破るときは「知覚」で対決で行う							
七色の声	★	1	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	任意の声に変えれる。見破るときは「知覚」で対決を行なう。							
うさぎの耳	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	10km離れた場所で落ちた針の音も聞ける。GMは必要なら「知覚」判定を振らしてもよい。							
空の楽器	★	-	メジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果：	任意の音楽、音声を発生させるエフェクト。							
無音の空間	★	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：	音波伝達と匂いの放散を遮断する。対抗する場合RCで行う。							
天使の絵の具	★	-	メジャー	視界	シーン（選択）	自動	-	
効果：	望む映像を映し出すことができる。見破るときは自分の[RC]と相手の[知覚]で対決。							
彼方からの声	★	1	メジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果：	数km離れた所でも音を届かせることができる。対抗する時は[RC]							

ＦＨセル（氷堂辰巳によって）に保護された。「兎」を核としたＲＢ。
元兎の幼女であり、後述する理由にてＦＨセルで働くこととなる。
トウマに強い対抗心を示すが、心の中でトウマの占める割合は大きい。辰巳のことを辰兄と呼んでおり、彼女のお母さん的存在である。
基本的にトウマ以外には天然の優しい子だが、トウマに対してはとりあえずツンツンしている。
黒髪のショートヘア、ボブカットの髪にウサギの耳が生えている。赤い瞳。成長が止まっているので年齢より若く見える（長寿、実年齢不明）。

シンドロームはハヌマーン/エンジェルハイロゥ。
ウサギの第六感が発達して振動を感知するハヌマーン、速さを求めるエンジェルハイロゥの力を身に付けた。
ハヌマーンの力で波動を操る力を得た。操る際に出る波動は白い色をしており、白兎の異名の原因である。

ＦＨの研究施設で育った。対象を暗殺するための技術だけを磨き、不良品は捨てられるという環境の中で育つことになる。
結果、暗殺に必要な知識だけを身に付け、日常やその他の知識は感情に影響を与えるため不要であると考えながら成長していく。
一緒に育った仲間は失敗作と呼ばれ培養液に付けられた。そして二度と話すことはできなくなった。
それでも彼女は仲間を大切に思っていた。二度と目覚めることがないとしても。

「～私は殺すことが仕事。殺すのが私の存在証明なの～」

そんな彼女に転機が訪れる。ＦＨの氷堂辰巳と天城冬真がダーツで選んだ破壊施設に、ノトの施設が選ばれたのである。
施設の仲間をトウマに殺され、殺意を向けるも辰巳に無力化された。
トウマによって一時は殺されそうになるが、辰巳の助けもあり、ＦＨセルでお世話になる。
目的が「トウマの殺害」に変わった彼女だが、力の差もあり全ては失敗に終わる。